**代替大会に向けた感染拡大防止ガイドライン**

香川県高体連なぎなた専門部

１　大会を開催するにあたって

　　大会の開催に際しては、参加者を中心とした関係者全員の安全・安心を最優先し、実施の可否等について慎重に判断し、実施する場合は十分な感染防止対策を行うこととする。

1. 大会等が開催される場所の適切な感染予防対策等の実施
2. 密閉空間・密集場所・密接場面等の感染リスクが高い状況の回避
3. 感染が発生した場合の参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力

以上３つのリスクへの対応を整えた上で実施する。

開催直前であっても、その時点の全国や県内の感染状況に応じて、行事の急な中止もあり得る。

２　大会中の具体的な感染防止対策

（１）基本的な感染対策

　ア　競技会場等において、手洗いや咳エチケット（マスク着用）などの基本的な感染症対策を徹底する。

　イ　会場出入口には消毒薬を設置し、トイレに石鹸等を準備する。

　ウ　主に参加者の手が触れる場所をアルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有したもので定期的に拭き取る。

　エ　密閉空間を避けるため、会場の窓は開けておくなど外気を入れて換気を行う。空調や衣服による温度調節を行う。また熱中症にも注意する。会場への出入りは動線を確保する。

　オ　密集場所を避けるため、会場内での人との間隔は１～２メートル程度あけさせる。更衣室の利用も一度に大人数にならないようにし、短時間にさせる。他人との身体接触を避けさせる。

　カ　開会・閉会式は行わない。顧問による受付のみとする。

　キ　当日は、選手及び役員に、事前に配布する「参加承諾書」を提出させる。参加承諾書には、当日の体温、平熱、マスクの有無、家族の体調、スポーツ安全保険加入の有無（役員）、大会終了後の経過観察の同意、所属団体名、参加者名、保護者名、保護者印、緊急連絡先等の記載欄を設ける。

　ク　当日は、発熱等の症状が見られる参加者はすみやかに退出させ帰宅させる。

　ケ　大会に参加した者の中に感染者が出た場合には、その他の参加者に連絡をとり、症状の確認をし、場合によっては保健所などの公的機関に連絡を取る。

　コ　大会に参加した選手、役員は、保健所などの聞き取りに協力する。また濃厚接触者となった場合には、接触してから２週間を目安に自宅待機する。

サ　競技や練習中の水分補給に関しては、チーム共用を避け、個人のものを使用する。

シ　用具（なぎなた、防具、手拭い等）は個人のものを使用する。他人と共有しない。

ス　試合中のマスク脱着（面マスク）は参加者の意思に任せる。試合中以外の時はマスクを着用する。

セ　マスク着用による熱中症に留意し、こまめに水分補給をする。飲み物は各自用意する。

ソ　各自のゴミは持ち帰る。（マスク、鼻水、唾液などが付いたもの、食べ物のゴミなど）

（２）当日、参加者に発熱等の風邪の症状がみられる場合の対応

　ア　発熱等の症状がみられる場合、大会への参加を認めない。（事前に注意喚起しておく）

　イ　当日、急に症状が出た場合には、顧問または団体所属長が保護者に連絡し帰宅させる。

　ウ　引率者には、他の参加者の健康観察を徹底させる。

（３）応援について

拍手のみ応援にする。大声での応援はしない。

* その後、コロナウイルスに感染したことが確認された場合は、各学校や行政機関の指示に従う。その後の大会等について中止することがある。

３　大会への申込について

1. 顧問は、事前に選手及び保護者から大会参加への「参加承諾書」と「参加同意書」を配布する。校長の責任のもとに申し込みを行う。同意書は各自参加者が当日会場へ持参する。承諾書と同意書は各所属団体で保管する。
2. 大会への参加を強要することがないよう配慮すること。

以上

**行事実施に伴うチェックリスト**

香川県なぎなた連盟

【要項作成時】

□行事への参加を強要しない文面があるか

□参加同意書の提出を促す内容があるか

□マスク着用を義務付けているか

□症状のある者は参加できない文面があるか

□水分やタオルを用意させているか

□ゴミの持ち帰りを依頼しているか

□密にならない開催日程や時間設定ができているか

【大会等の準備】

□消毒液は準備しているか

□マスクを忘れた者へ予備は準備できているか

□緊急連絡先を把握しているか

□行事がスムーズに進行できるよう念入りにプログラムを確認できているか

□トイレには石鹸が設置でいているか

□ゴミ箱に貼り紙をしているか（持ち帰り）

□検温できるものを準備しているか

□救急体制が取れているか（救急当番院等の確認や救急手当の準備）

【大会等の行事に際して】

□ソーシャルディスタンスを保てているか

□下痢、発熱、腹痛、嘔吐、咳をしている者はいないか

□手洗い・うがい・消毒・咳エチケットを喚起しているか

□爪は短く切っているか

□開会式・閉会式を省略しているか

□参加同意書は回収できたか

□アルコールや次亜塩素酸水を含有した手指の消毒液を用意しているか

□参加者を分散できているか

□こまめな水分補給をさせているか

□活動前・後に参加者への健康観察ができているか

□顧問・各団体所属長と連携が取れているか

□参加者同士で飛沫を飛ばしていないか、会話を控えているかの注意ができているか

□各自で手拭きタオル、手拭い、なぎなたは準備できているか

【保健所の連絡先】

高松市保健所　　087-839-2870　　東讃保健所　　　0879-29-8261

小豆保健所　　　0879-62-1373　　中讃保健所　　　0877-24-9962

西讃岐保健所　　0875-25-2052